

注意事項等情報提供のお知らせ

2021年11月 (ECN.1714)

タカラバイオ株式会社

SARS コロナウイルス核酸キット

Takara SARS-CoV-2 ダイレクト PCR 検出キット

標記製品につきまして、自主的に注意事項等情報※を改訂しましたのでお知らせいたします。

今後のご使用に際しましては、添付文書(第4版)または電子化された添付文書をご参照くださいますようお願い申し上げます。

※2021年8月1日より、医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律(以下「薬機法」)の改正により、従来の添付文書は「注意事項等情報」、注意事項等情報が記された文書(紙媒体)は「添付文書」と定義づけられました。

①【操作上の注意】改訂内容(改訂部分のみ抜粋)

改訂後	改訂前	
3. 妨害物質・妨害薬剤	3. 妨害物質・妨害薬剤	
下記の物質は、表示した濃度まで測定試料に添加し	本品では核酸精製を行いませんので、タンパク質変	
ても、測定に影響しませんでした。	性剤(グアニジン等)やエタノール等を含む溶液に 検体を懸濁した場合、PCR 反応に影響を及ぼす可能	
グアニジンチオシアン酸塩 5%、エタノール 30%、	性があります。必要に応じて、本品との適合性	
DTT (dithiothreitol) 2%、全血 2%、フェニレフリン	(PCR 阻害の有無など)を事前に確認した上でご使	
塩酸塩 2 mg/mL、オキシメタゾリン塩酸塩 2	用ください。また、国立感染症研究所の「病原体検	
mg/mL、塩化ナトリウム 20 mg/mL、トリアムシノ	<u>出マニュアル 2019-nCoV Ver. 2.9.1」²⁾の別添 1「喀</u> 痰検体の前処理法 ver.1」に記載の 10% DTT で喀痰	
ロンアセトニド 2 mg/mL、ヒスタミン二塩酸塩 2.5	を溶解する方法は、本品ではご使用になれません。	
mg/mL、アジスロマイシン 1 mg/mL、ミノサイクリ	※タンパク質変性剤 (グアニジン等)、エタノー	
<u>ン塩酸塩 2.4 μg/mL、クリンダマイシン塩酸塩 26</u>	ル、高濃度のDTTを含む場合は、RNA 精製を行う	
μg/mL	手法で測定することを推奨します。例えば、国立感染症研究所の「病原体検出マニュアル 2019-nCoV	
また、以下のウイルス輸送液を測定試料として添加	Ver. 2.9.1」 ²⁾ に記載された方法で RNA 精製を行った	
しても、測定に影響しませんでした。	後、本品で「3. 前処理(核酸の簡易抽出)」を実施	
BioServUK ウイルス試料輸送・保存滅菌済みメディ	せず、「5. 測定試料およびコントロールの添加」の	
ウム(エムエステクノシステムズ社、BSV-VTM-		
001)、BioerTechnology ウイルス保存/輸送用試薬		
(ウイルス不活化成分 非含有)(日本ジェネティク		
ス社、BSC85N1)		

※上記の濃度以上の妨害物質や妨害薬剤を含む場合及び不活化剤等を含むウイルス輸送液を使用する場合は、RNA 精製を行う手法で測定してください。例えば、国立感染症研究所の「病原体検出マニュアル2019-nCoV Ver. 2.9.1」²⁾に記載された方法で RNA 精製を行った後、本品で「3. 前処理(核酸の簡易抽出)」を実施せず、「5. 測定試料およびコントロールの添加」の②において、精製 RNA を 6 μL 分取し、分注済のマスターミックスに添加します。

RNA 精製が必要なウイルス輸送液を以下に例示します。

- Universal Transport Medium (UTM) /SARS-CoV2 不
 活化試薬 (シスメックス)
- BioerTechnology ウイルス不活化 保存/輸送用試 薬(日本ジェネティクス)

②において、精製 RNA を $6\,\mu$ L 分取し、分注済のマスターミックスに添加します。

下線部:改訂箇所

②【操作上の注意】改訂内容(改訂部分のみ抜粋)

改訂後 改訂前 4.交差反応性 4.交差反応性 本品の交差反応性を判定するために、viruSITE デー 本品は、下記の微生物由来の RNA 又は DNA と交差反 タベース*から取得したウイルスゲノム配列(Release 応性を示しませんでした。 2020.2 [16-Mar-2020]) および NCBI データベースから Coronavirus-SARS, MERS-CoV, Coronavirus (Strain: NL63), 取得したヒトゲノム配列とトランスクリプト配列 Coronavirus (Strain: OC43), Coronavirus (Strain: 229E), (Genome Reference Consortium Human Build 38) に対し Influenza A virus (H1N1), Influenza B virus, Bordetella て、増幅サイズを 0~3kbp の範囲とした場合、本品の bronchiseptica, Bordetella holmesii, Bordetella parapertussis, プライマー・プローブ配列との合致をミスマッチ塩基 Bordetella pertussis, Haemophilus influenzae, Haemophilus 2 塩基以下とする条件において、PCR 増幅と蛍光プロ parainfluenzae, Mycoplasma himinis, Mycoplasma -ブによるターゲット遺伝子以外の検出の可能性を評 pneumoniae, Staphylococcus epidermidis, Staphylococcus 価しました。その結果、SARS-CoV-2以外のウイルス(下 haemolyticus, Stapylococcus aureus, Streptococcus agalactiae, 表のウイルスゲノムの配列を含む)で潜在的な意図し Streptococcus intermedius, Streptococcus mitis, Streptococcus ない交差反応による検出の可能性は認められませんで mutans, Streptococcus pneumonia, Streptococcus pyogenes T1 した。 交差反応の可能性が認められなかったウイルス(抜 本品の交差反応性を判定するために、viruSITEデ 粋) ータベース※から取得したウイルスゲノム配列 ウイルス名 (Release 2020.2 [16-Mar-2020]) および NCBI デー Severe acute respiratory syndrome-related

タベースから取得したヒトゲノム配列とトランスクリプト配列 (Genome Reference Consortium Human Build 38) に対して、*in silico* 解析を行った結果、SARS-CoV-2 以外のウイルス (削除)で潜在的な意図しない交差反応による検出の可能性は認められませんでした。

(削除)

*

viruSITE:http://www.virusite.org/index.php?nav=search (削除) coronavirus (SARS-CoV)

Middle East respiratory syndrome-related

coronavirus (MERS-CoV)

Human coronavirus 229E (HCoV-229E)

Human coronavirus OC43 (HCoV-OC43)

Human coronavirus NL63 (HCoV-NL63)

Human coronavirus HKU1 (HCoV-HKU1)

Influenza A virus (H1N1, H2N2, H3N2, H5N1,

H7N9, H9N2)

Influenza B virus

Influenza C virus

Influenza D virus

Human parainfluenza virus 1

Human parainfluenza virus 3

Human parainfluenza virus 4a

Parainfluenza virus 5

Bovine parainfluenza virus 3

Caprine parainfluenza virus 3 strain JS2013

Porcine parainfluenza virus 1 strain S206N

※viruSITE:http://www.virusite.org/index.php?nav=search は、ウイルスのゲノムと遺伝子のデータベースであり、ウイルスゲノミクスの包括的な情報リソースです。NCBI リファレンスシーケンスデータベース (RefSeq) で公開されているウイルス、ウイロイドなどのすべてのゲノムで構成されています。データは多数のリソース (NCBI RefSeq、UniProtKB、GO、ViralZone、PubMed) から抽出され、統合されたものです。

下線部:改訂箇所

■変更開始 Lot. No.及び出荷予定時期

変更開始 Lot.No.

製品名	製品コード	Lot.No.
Takara SARS-CoV-2 ダイレクト PCR 検出キット	RD001	ALXB001
	RD003	ALXB002

出荷予定時期

2022年1月末

流通事情により出荷予定時期に差異が生じる場合がございますことご了承ください。

*最新の添付文書情報は、医薬品医療機器総合機構情報提供ホームページ (https://www.pmda.go.jp/) に掲載されています。あわせてご利用ください。

【問い合わせ先】

タカラバイオ株式会社 体外診断用医薬品専用窓口 〒525-0058 滋賀県草津市野路東七丁目 4 番 38 号 TEL: 0120-368-080